

愛寿会だより

9 月号
第 218 号
平成 29 年
9 月 10 日発行



【 蕎麦 (そば) の花 仁生園周辺でも 8 月下旬に見頃を迎えました 】



【 口腔ケア指導研修の様子 】

食事は生活の中での楽しみと感
じられる方も多いと思います。そ
してお口の中の良い健康状態は
「食べる」ことへの楽しみにつな
がると思います。このような取り
組みを通して、少しでも利用者様
の生活の質の向上につながるこ
とを願っています。

また、今回は災害時の口腔ケアや備えについても
指導いただき大変参考になりました。

ここ数年は大泉中央診療所歯科医
師にご協力を得て、毎月往診いた
だいています。利用者様の口腔内や義
歯の状態をチェックし、長期的な経
過観察をしています。職員に対しては勉強会を設
け、技術指導や日頃抱いている疑問について細やか
にお答えいただいています。



【 往診の様子 】

仁生園および第二仁生園では、ケアに携わる職員
全員が「研究委員会」に所属しています。日々の生
活支援の中での課題や疑問を明確にし、課題探究に
取り組んでいます。業務の合い間を縫って取り組ん
でいますが、時間が限られているからこそ有意義な
ものにしようと職員一同研鑽を積んでいます。
今月は口腔ケア・食事委員会が行われました。委
員会では、おいしく食事をしていただくためにはま
ずお口の中を健康にということと常日頃の口腔ケ
アを見直すことに重点をおいて取り組んでいる最
中です。

「食べる楽しみ」いつまでも く口腔ケアへの取り組みと防災への対策く

《 災害時の口腔ケアについて 》

一、備品の準備(三日間分ほど)

紙コップ、歯ブラシ、ゴム手袋、マスク、ご
み袋、ティッシュ、速乾性消毒液、うがい用容
器、水、歯磨き粉、洗口液、義歯洗浄用バケツ

二、災害時の口腔ケアにおけるポイント

- ・口腔ケアは誤嚥性肺炎や呼吸器系疾患、インフルエンザ等の予防のため重要である。
- ・口腔内の保湿に努める。水分を細目に摂取する。濡れたマスク・ガーゼを当てることも乾燥予防につながる。
- ・うがい用の水が無い場合は、食事の最後に緑茶や紅茶ですすぐ。
- ・うがいは何回かに分け、頬をよく動かすと効果的。
- ・歯ブラシのない場合はティッシュやスポンジ、ガーゼなどで残渣物を取る。キシリトールのガムも有効。
- ・入れ歯は食後に必ず外す。外したら水と一緒に保管する。
- ・口内炎になりやすい方は入れ歯の使用を中止する。
- ・詰め物が取れた場合は、紛失を防ぐため透明のビニール袋に入れておく。

夏のコンサート開催

八月八日（火）、岩谷様ご夫妻が仁生園に来園され「八ヶ岳 夏のコンサート」と題して、マンドリンとキーボードの演奏をしてくださいました。



しつとりとした曲から情熱的な曲まで内容盛りだくさん！どちらの楽器もやさしい音色で、息ぴったりの演奏が見事でした。

中でも「上を向いて歩こう」「夏の思い出」は歌詞も用意していただき演奏に合わせて大合唱！慣れ親しみのある曲で拍手をしながら楽しみました。ありがとうございました。

わっしょい！ 元気な声が響く

お盆恒例の「子ども鈴みこし」が今年も八月十四日に仁生園に来てくれました。利用者の皆様も玄関前に並んでお出迎えをしました。

「子ども鈴みこし」を担いでくれたのは、小荒間地区の小学六年生と中学生。「ワッショイ！ワッショイ！」の大きな掛け声に、出迎えた利用者の方々も思わず一緒に声を出していました。



日頃、あまり接することのない元気な子どもたちを見つめていた顔は、自分たちの昔を思い浮かべていたようにも見えました。

想いを馳せて・・・

今年も八月十三日（日）にお盆の「迎え火」、そして十六日（水）には「送り火」を正面玄関にて行いました。

お盆を迎える準備で、キュウリとナスで馬と牛を作りました。これは精霊馬・精霊牛と呼ばれ、ご先祖様が行き来する乗り物です。足の速い馬である世から早く家に戻って来れるように、歩くのが遅い牛で供養物を積みゆつくりこの世から帰るようにと言われています。「久しぶりに作ったものだよ」と話しながら作っていました。作った馬と牛は正面玄関や各フロアに飾りました。



フロアに飾りました。

そして日中の暑さも落ち着いてきた夕方、夕立も心配されましたが外で迎え火・送り火を無事行うことができ、たくさんの方々の参加に感謝しました。お線香を一人一人あげ、涙ぐんでいた方などそれぞれの思いを込めて手を合わせ拝んでいました。

来年のお盆も「迎え火」「送り火」をたくさんの方々の手でできますよう、職員も一緒に手を合わせました。



にぎやかに過ごしました

八月十六日（水）、市内の小中学校教員の初任者研修の一環として二十二名の先生方が仁生園に来園されました。



各フロアに三、四名ずつ分かれていただき利用者様とコミュニケーションをとっていただいたり、レクリエーションに参加していただきました。

この日はちょうど八月の誕生会があり、会食やカラオケなどの合い間に工夫を凝らした出し物を披露していただきました。利用者様に喜んでもらえるようにと、事前にとたくさん準備をしてくださったようです。

楽器演奏や手遊び、歌、体操など、一段と盛り上がりました。利用者様も大変



喜ばれていました。今回の体験を今後のお仕事に少しでも活かしていただけると嬉しく思います。



ギターの色が包み込む空間

八月二十六日(土)、仁生園コミュニティホールにて北杜市にお住まいの松野様によるギターの演奏会がありました。松野様は数ヶ月に一回、こうして仁生園を訪問し、さまざまな曲を演奏してくださっています。



今回の曲目は「さざんかの宿」「南国土佐をあとにして」など昔懐かしい曲が盛りだくさん。歌も披露していただき、皆様一緒に口ずさんでいました。中でも好評だったのが「神田川」。哀愁のある歌詞とメロディとギターの音色にしみじみしながら聴き入っていました。途中、ギターを大正琴に持ち替えての演奏。風情を感じさせる澄んだ音色でまた違った感覚で楽しむことができました。

初秋の美味しい贈り物

千葉県にお住まいの湯浅様ご夫妻がたくさんの梨を送ってくださいました。湯浅様は何年もの間、毎年この時期に利用者様のために千葉県名産の梨を送っていただいています。今年も届いた初秋の便りに、利用者様たちも大喜び。さっそく利用者様のお食事の際に提供させていただきました。今回いただいた梨は「豊水」という種類で酸味と甘みの調和がとれた「和梨の傑作」です。旬を迎え、みずみずしいその味に皆様大変満足されていました。毎年のご厚意に感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏のイベント 流しソーメン

今年の八月は天気が不安定で、当日の八月十七日も午前中雨模様になり心配していました。そんな思いの中、お昼過ぎに眩しい日差しが出てきました。



さあ！流しソーメンの始まりです。園の畑で収穫したミニトマト、モロコシいんげん、トウモロコシも流れてきます。器用にトマトをキャッチしている方もいました。賑やかに楽しまれていました。

第二仁生園

サマーコンサート

八月十九日(土)、第二仁生園の夏の恒例行事となりました「山の音楽隊」のコンサートがありました。



今年で四回目。昨年度よりも楽団員の人数も増えて、総勢二十五名の来園でした。多目的ホールでは、目の前での迫力ある器楽演奏に、皆さん圧倒されているようでした。中盤はクラリネット、フルート、サクソフーン、打楽器、低音楽器



真剣な表情で、流れてくるそうめんをキャッチ！！



とれたての野菜もおいしくいただきました。

のパートごとの演奏も聞きました。最後は第二仁生園の定番曲「高校三年生」を合奏してもらい、会場は大合唱で盛り上がりました。「来年もぜひ来て下さいね！」と、団員の方々と握手で約束をして真夏のコンサートは終わりました。



感謝

平成二十九年八月一日
平成二十九年八月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への ご協力ありがとうございました。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。

略儀ながら、お礼状に替えさせていただきます。

後援会へのご協力

・北杜市 山口 清 様

ボランティア活動

・レクボランティアほがらかグループ

代表 吉田 道子 様

・レクボランティアゆずっこの会

代表 佐野 恭子 様

・北杜市 うたなかま八ヶ岳 様

・北杜市 保坂 多枝子 様

・北杜市 山口 潤子 様

・北杜市 市原 彌恵子 様

・金田 一春 彦 記念 図書館 様

・北杜市 楽謡甲斐(がくようかい) 様

・神奈川県 宇都宮 和子 様

・神奈川県 山の音楽隊 様

・北杜市 更生保護女性会 小泉支部 様

・北杜市 J A 農協 女性部 様

金品・物品のご寄附

・千葉県 湯浅 四郎 様

昌枝 様



奉仕作業をしていただきました

八月二十五日(金)、更生保護女性会小泉支部と J A 農協女性部の皆様が来園されました。ボランティア活動として、仁生園中庭の草取りを行ってくださいました。

蒸し暑い気候の中でしたが、快く手際の良い作業をしていただきました。普段なかなか手入れの行き届かない場所でしたがとてもきれいになり、さっぱりしました。本当にありがとうございます。



「面会」の皆さま 手指の消毒などのご協力を!

仁生園・第二仁生園 共通

お手数をおかけしますが、施設利用者様の健康を守るために左記の項目をお守りくださいますようお願いいたします。

- 一 ご面会は、なるべく午前九時から午後五時の間をお願いいたします。
 - 二 出入口は、正面玄関からのみとしてくださるようお願いいたします。
 - 三 ご面会の際には、マスクを持参と着用をお願いいたします。
 - 四 玄関に入りますと正面に消毒液が設置しておりますので、手指を丁寧に消毒してください。
 - 五 ご面会に訪れたことを事務室にお話しください。
- その際、体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。

愛寿会サービスへのご意見・ご要望や施設見学等の
ご希望がございましたら左記までご連絡ください。

仁 生 園 電話 0551(32) 3340
第二仁生園 電話 0551(32) 8270